

6. オープンデータ化に伴う効果検証

オープンデータ整備による効果を定量的に把握するため各種調査を実施した。過年度までに事前調査を実施している項目については、本年度は事後調査として実施し、事前調査結果との比較により効果検証を行った。

6.1 乗換案内サイトでの掲載状況

主要乗換案内サイトにおける県内交通事業者の掲載状況について確認を行った。

コミバスを中心に公開が進んでいる状況であり、継続的な OTTOP の運営が重要であることが確認された。

図表 69 大手検索サイト等における路線検索の可否状況の事前・事後の比較

調査時期	地域	Google マップ	Yahoo!/ 駅すばあと	ジョルダン	NAVITIME
①事前 調査結果 平成 31 年 1 月時点	八重山	1/10 事業者	2/10 事業者	5/10 事業者	4/10 事業者
	宮古	0/6 事業者	2/6 事業者	2/6 事業者	2/6 事業者
	本島・ その他離島	3/33 事業者	17/33 事業者	16/33 事業者	14/33 事業者
	①事前合計	4/49 事業者 (8%)	21/49 事業者 (43%)	23/49 事業者 (47%)	20/49 事業者 (41%)
②事後 調査結果 令和 3 年 3 月時点	八重山	10/10 事業者	3/10 事業者	4/10 事業者	4/10 事業者
	宮古	7/7 事業者	4/7 事業者	5/7 事業者	5/7 事業者
	本島・ その他離島	38/38 事業者	20/38 事業者	22/38 事業者	31/38 事業者
	②事後合計	55/55 事業者 (100%)	27/55 事業者 (49%)	31/55 事業者 (56%)	40/55 事業者 (73%)
掲載状況の割合の変化 (②-①)		+92pt	+6pt	+9pt	+32pt

※事後は中央交通株式会社、東京バス、北中城村、糸満市、南城市、第一マリンサービスの 6 事業者を追加。
 ※調査対象は沖縄総合事務局運輸部へ申請を行っている事業者を基本としているが、不規則な時刻表、乗車完全予約制等、福祉利用のみの事業者は対象外とした。

6.2 主要観光地のアクセス情報

県内主要観光地のWEBサイト等における公共交通でのアクセス情報の掲載状況を確認した。

調査対象は複数の観光案内サイトやマップに掲載されている観光地のうち最寄りバス停より徒歩15分圏内かつ公式サイトを保有している観光地として実施した。(八重山14箇所、宮古11箇所、本島36箇所)

確認の結果、八重山・宮古圏域は公共交通情報の掲載が少なく、本島は約8割が掲載されている状況であった。

※ただし本島の28施設中6施設は情報に誤りが見られた。

8割程度の施設がGoogleマップの埋め込みを実施している。

図表 70 主要観光地のアクセス情報の確認結果（令和3年1月時点）

地域	①公共交通によるアクセス情報掲載	②Googleマップの埋め込み	③①か②のいずれか有
八重山	3/14 (21%)	9/14 (64%)	11/14 (79%)
宮古	3/11 (27%)	9/11 (82%)	8/11 (73%)
本島	28/36 (78%)	29/36 (81%)	36/36 (100%)
計	34/61 (56%)	47/61 (77%)	55/61 (90%)

【路線バス】 (所要時間約1時間)

- 那覇市内(那覇バスターミナル)からは、20番(名護西線),28番(読谷楚辺線),29番(読谷喜名線)
- 那覇空港からは120番(名護西空港線)をご利用ください。

『美浜アメリカンビレッジ入口』で下車、徒歩7分。料金目安=那覇バスターミナルから約700円。

※詳細は各バス会社にお問合わせ下さい。 → [バスナビ](#)

【リムジンバス】 (所要時間約1時間)

那覇空港(旭橋駅前バス停)からザ・ビーチタワー沖縄下車。

→ [空港リムジンバス時刻表](#)

図表 71 公共交通によるアクセス情報の掲載例（サンセットビーチ）（令和3年1月時点）



図表 72 Google マップの埋め込みの掲載例（あしびなー）（令和 3 年 1 月時点）

交通案内	奥武山公園・奥武山総合運動場
<p>○バス利用の場合</p> <p>(1)那覇（バスターミナル）→糸満（バスターミナル）約45分 バス番号：89、33、46番 料 金：580円（片道） 便 数：15分に1便程度</p> <p>(2)乗り継ぎ/糸満（バスターミナル）→玉泉洞線（平和祈念公園下車）約30分 バス番号：82番 料 金：470円（片道） 便 数：1時間に1便程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 那覇空港から車（一般道）で約5分 • 那覇港から車（一般道）で約3分 • 沖縄自動車道：那覇ICから車（一般道）で約25分 • 沖縄都市モノレール：奥武山公園駅から徒歩で約5分 壺川駅3分 • 路線バス：重機橋前バス停から徒歩で約5分 <ul style="list-style-type: none"> ◦ 120番名護西空港線（沖・琉） ◦ 89番糸満線（沖・琉） ◦ 23番貝志川線（琉） ◦ 99番天久新都心線（琉） ◦ 113番貝志川空港線（琉） ◦ 123番石川空港線（琉） ◦ 9番小禄石嶺線（那）小禄向け ◦ 9番小禄石嶺線（那）首里向け ◦ 25番普天間空港線（那） <li style="border: 2px dashed red;">◦ 33番糸満西原線（那）糸満向け <li style="border: 2px dashed red;">◦ 46番糸満西原線（那）糸満向け

図表 73 参考：現在運行していないバス路線が掲載されている例（令和 3 年 1 月時点）

6.3 観光客アンケート

観光客に対し、移動手段の検索方法、乗換検索にあたっての不便・不満の有無等を把握するためのアンケート調査を実施した。

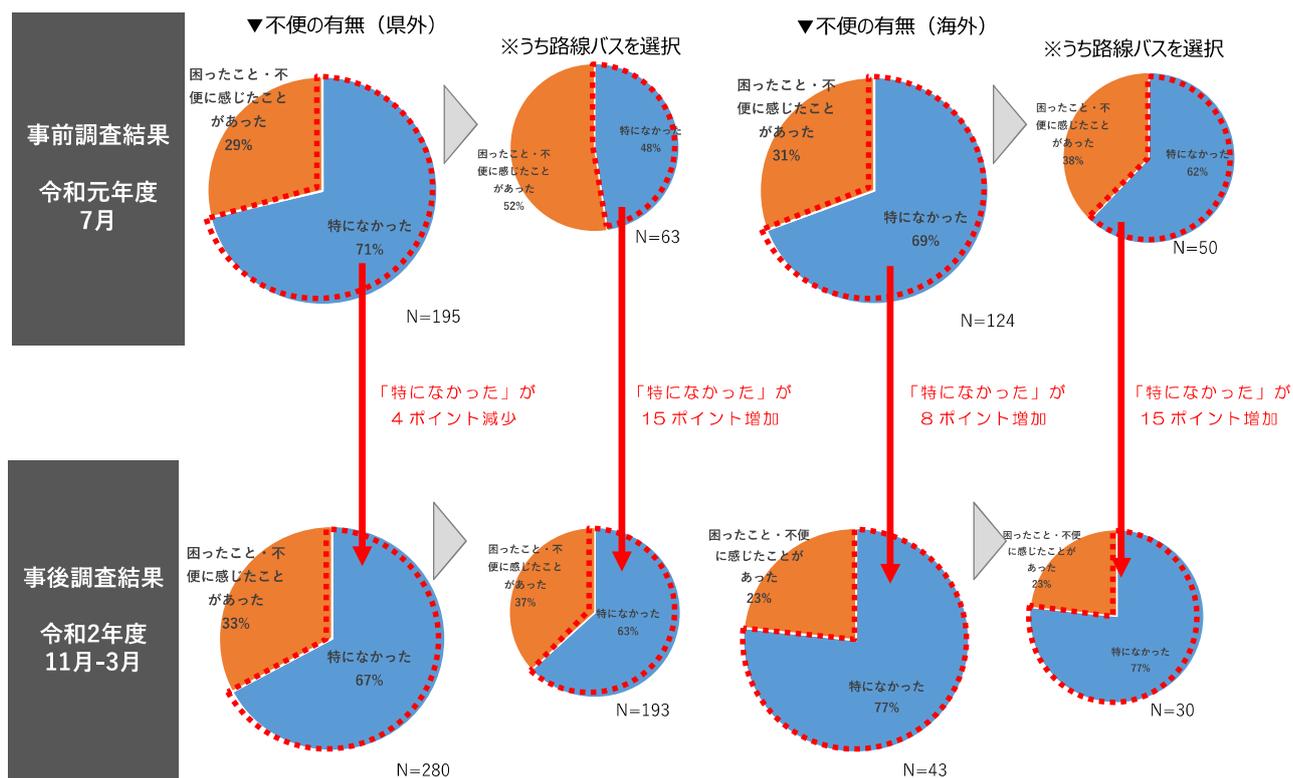
過年度に沖縄本島において事前調査を実施しているため、今年度は沖縄本島における事後調査を実施した。実施にあたっては、新型コロナの状況に応じて、QRコード読み取りによる調査を実施した。

図表 74 観光客アンケート実施概要

項目	内容
調査目的	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄本島でのオープンデータの整備によって、観光客の旅先での公共交通（路線バス、モノレール、船舶）の情報収集の方法や不便な点が事前からどのように変化したかを把握
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄本島及び本島周辺離島を訪れ、公共交通（路線バス、モノレール、船舶）を利用した国内外観光客
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> 観光系路線バスの車内（座席）にQRコードを掲載したA4サイズのツールを設置しWEBにて回答いただいた（設置事業者：沖縄バス（空港リムジン）、沖縄エアポートシャトル、やんばる急行バス、カリー観光） 回収率向上のため、抽選での特典を付与 （国内客：20名に3000円相当の特産品、 海外客：アマゾンギフト券25ドル分）
調査時期	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年11月下旬から令和3年3月
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ①公共交通情報を検索する上で困ったことや不便に感じたことの有無 ②公共交通情報を検索する上で困ったことや不便に感じたことの原因 ③観光における公共交通の利用促進のために大切なもの ④公共交通を利用した観光の満足度（今年度より確認） ⑤那覇空港設置のデジタルサイネージの確認の有無（今年度より確認） ⑥デジタルサイネージは参考になったかどうか（今年度より確認） ⑦基本情報（年代・お住まい・同行者）等
サンプル数	<ul style="list-style-type: none"> 国内（県外）：280サンプル 海外（国内居住者含む）：43サンプル ※参考：事前調査（令和元年7月） 国内（県外）：196サンプル 海外：127サンプル

①公共交通情報を検索する上で困ったことや不便に感じたことの有無

- ・県外は「特になかった」が昨年度より4ポイント減少している。路線バスを選択者に絞ると15ポイント増加している。
 - ・海外についても「特になかった」（全体では8ポイント、路線バス利用者では15ポイント）の割合が増加している。
- ⇒以上より本取組による一定の効果を確認した。

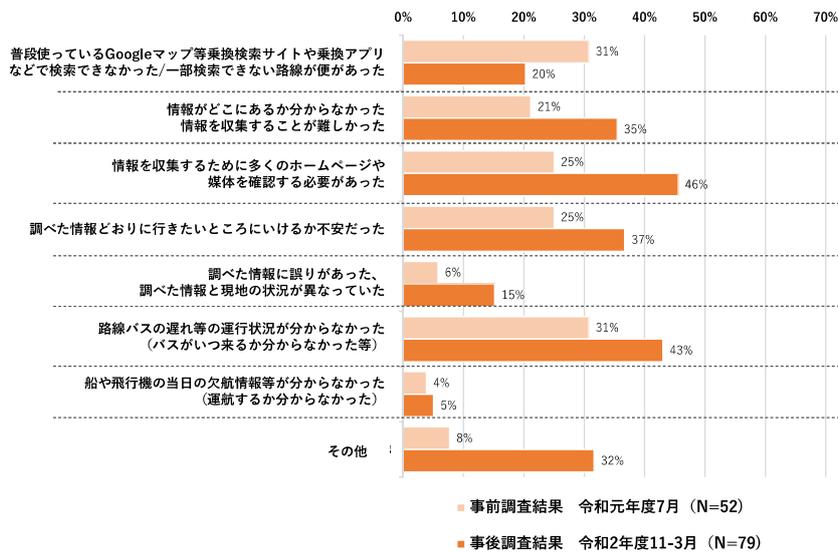


図表 75 検索する上で困ったことや不便に感じたことの有無

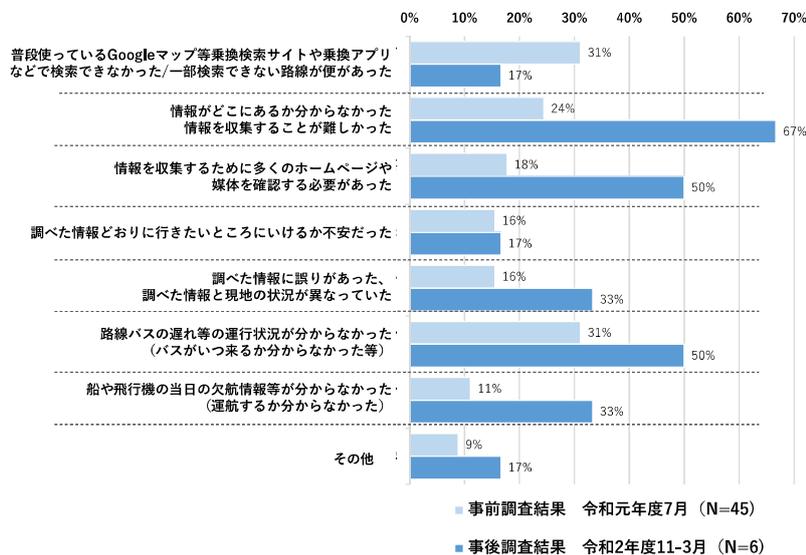
②公共交通情報を検索する上で困ったことや不便に感じたことの理由

- ・困ったことについては、県外・海外ともに事後は事前に比べ「乗換検索サイト・Google マップ」の割合が減少している。その他の項目は増加している。
- ・また、自由記述より今年度はコロナの影響による減便のため、ホームページやその他の割合が増加している。

▼検索する上で困ったことや不便に感じたことの理由 ：事前・事後比較（県外）



▼検索する上で困ったことや不便に感じたことの理由 ：事前・事後比較（海外）



その他自由記述

【情報収集】

- ・路線バス会社のHPの情報だけではわかりにくかった。
- ・各社のバス会社の時刻表をみる必要があった。
- ・コロナによる運休がわからなかった。
- 減便が多く不便だった。

【現地の案内】

- ・バス停名称の漢字の読み方がわからなかった。
- ・現地で遅延があり乗り継ぎがうまくできなかった。

【外国人観光客】

- ・他県で使っているICカードが使えなかった。
- ・どこでバスを予約すればよいのかわからなかった。

【その他】

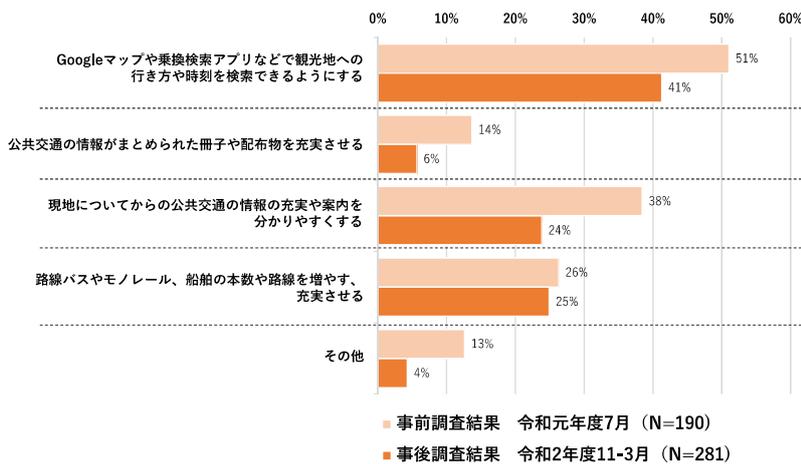
- ・バスによって乗り方や支払い方が異なっていた。

図表 76 検索する上で困ったことや不便に感じたことの理由

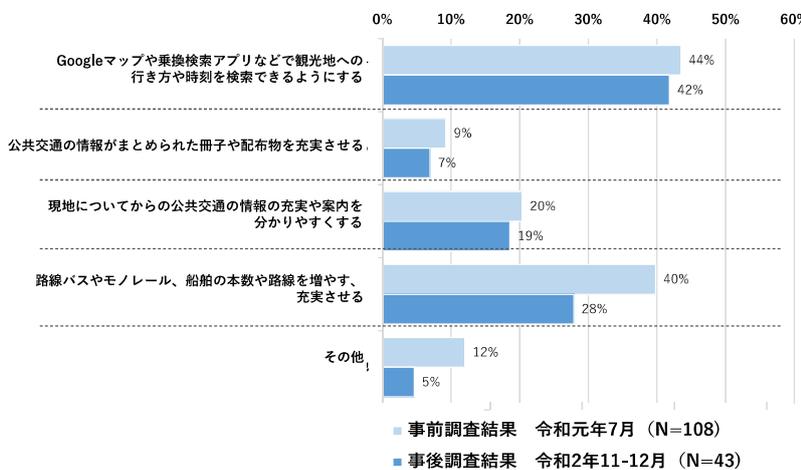
③ 観光における公共交通の利用促進のために大切なもの

- ・ 県外・海外の事前・事後ともに、Google マップや乗換検索アプリの検索が最も多い。
- ・ 次いで「現地での公共交通情報の充実や案内を分かりやすく」、「路線バスやモノレール、船舶の本数や路線を増やす、充実させる」が多い。

▼ 公共交通の利用促進のために大切なもの
：事前・事後比較（県外）



▼ 公共交通の利用促進のために大切なもの
：事前・事後比較（海外）



その他自由記述

【情報収集】

- ・ 現在、どこを走っているのかの案内を表示してほしい。
- ・ オンラインでのチケット予約及び購入。

【現地の案内】

- ・ 近くに複数のバス停名称がある場合の案内。
- ・ どの路線の乗り場なのかわかりやすくして欲しい。
- ・ ハブやターミナルとなるポイントを決めて路線や情報を集約して欲しい。

【外国人】

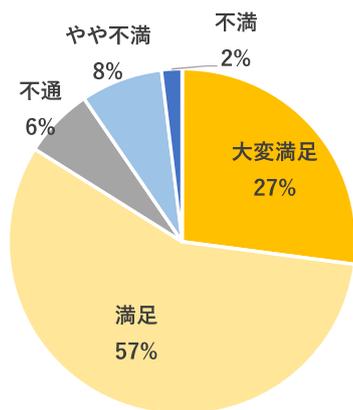
- ・ 多くのサイトを英語で利用できるようにしてほしい。

図表 77 観光における公共交通の利用促進のために大切なもの

④ 公共交通を利用した観光の満足度 ※今年度より調査を実施

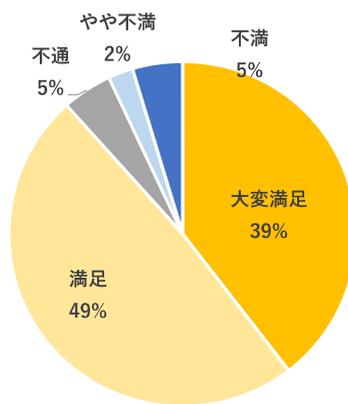
- 県外は大変満足が 27%、満足が 57%と約 8 割の方が大変満足もしくは満足を選択している。
- 海外は大変満足が 39%、満足が 49%と約 9 割の方が大変満足もしくは満足を選択している。

▼公共交通を利用した観光の満足度（県外）



N=262

▼公共交通を利用した観光の満足度（海外）



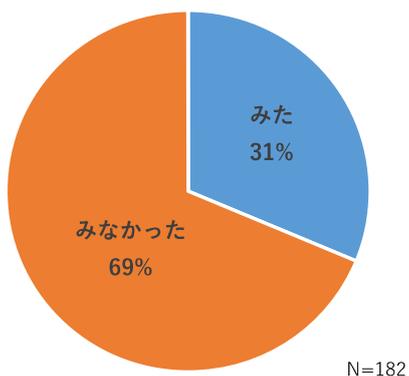
N=43

図表 78 公共交通を利用した観光の満足度（今年度より実施）

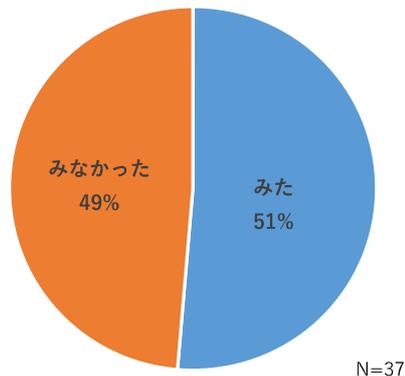
⑤那覇空港設置のデジタルサイネージの確認の有無 ※今年度より調査を実施

・空港より路線バスもしくはモノレールを利用した方に対して、デジタルサイネージをみたかどうか（確認の有無）を確認した。「みた」と回答した方は、県外は約 3 割、海外は約 5 割であった。

▼デジタルサイネージ確認の有無（県外）
※那覇空港から路線バスもしくはモノレール利用者のみ



▼デジタルサイネージ確認の有無（海外）
※那覇空港から路線バスもしくはモノレール利用者のみ

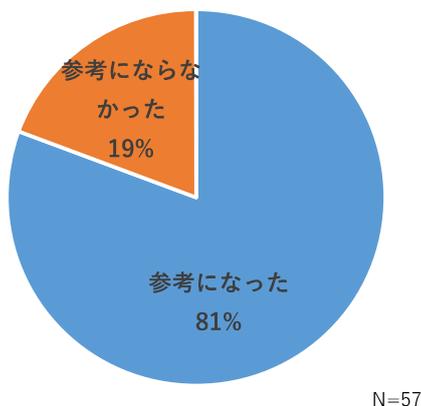


図表 79 那覇空港設置のデジタルサイネージの確認の有無

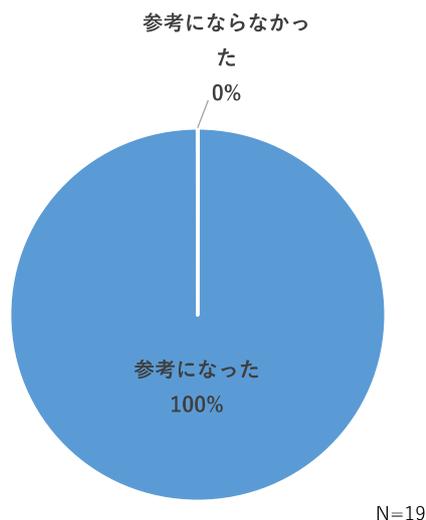
⑥デジタルサイネージは参考になったかどうか ※今年度より調査を実施

・デジタルサイネージを確認した方のうち、県外は約 8 割が参考になったと回答している。
・海外については 100%が参考になったと回答している。

▼デジタルサイネージは参考の有無（県外）



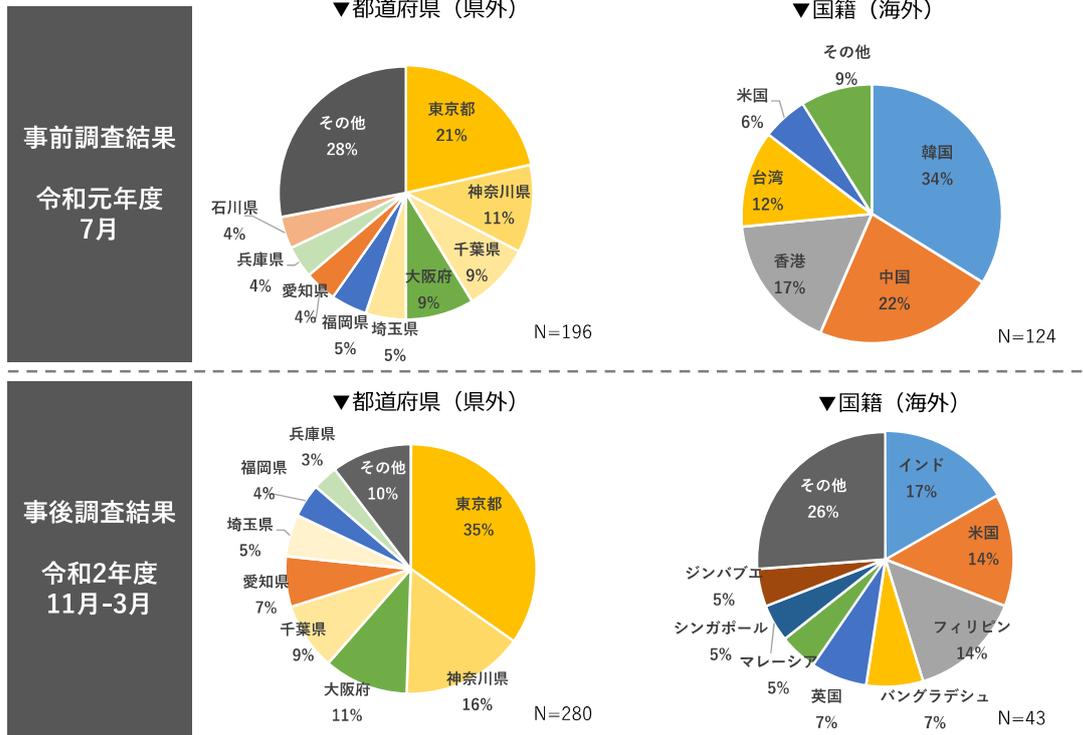
▼デジタルサイネージは参考の有無（海外）



図表 80 デジタルサイネージは参考になったかどうか

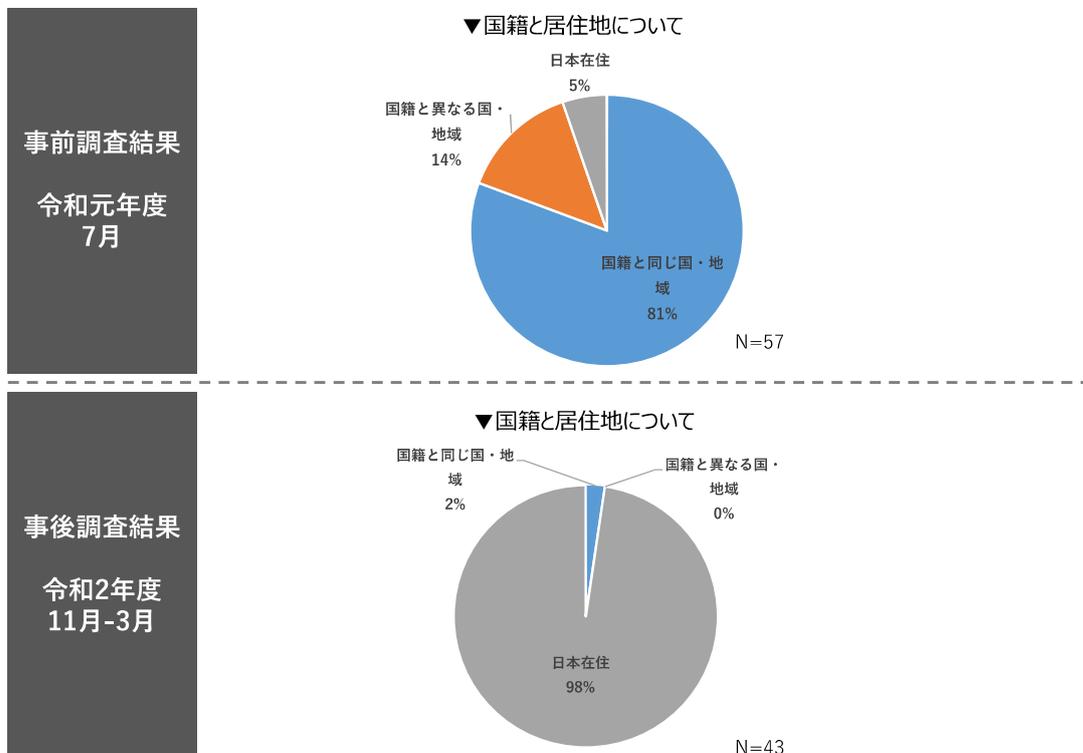
【参考：基本情報】

①お住まい（居住している都道府県（国内県外客）/国籍（海外客））



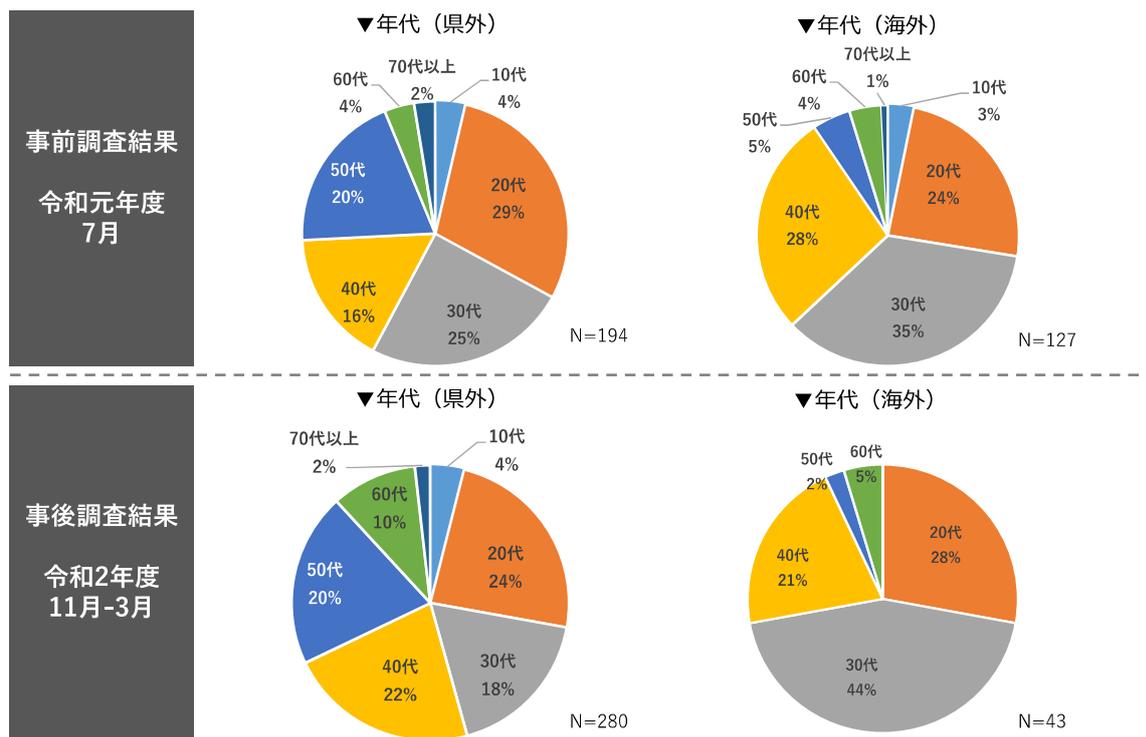
図表 81 お住まい（居住している都道府県（国内の県外客）/国籍（海外客））

②外国籍（海外客）の方のみ：国籍と居住地の関係



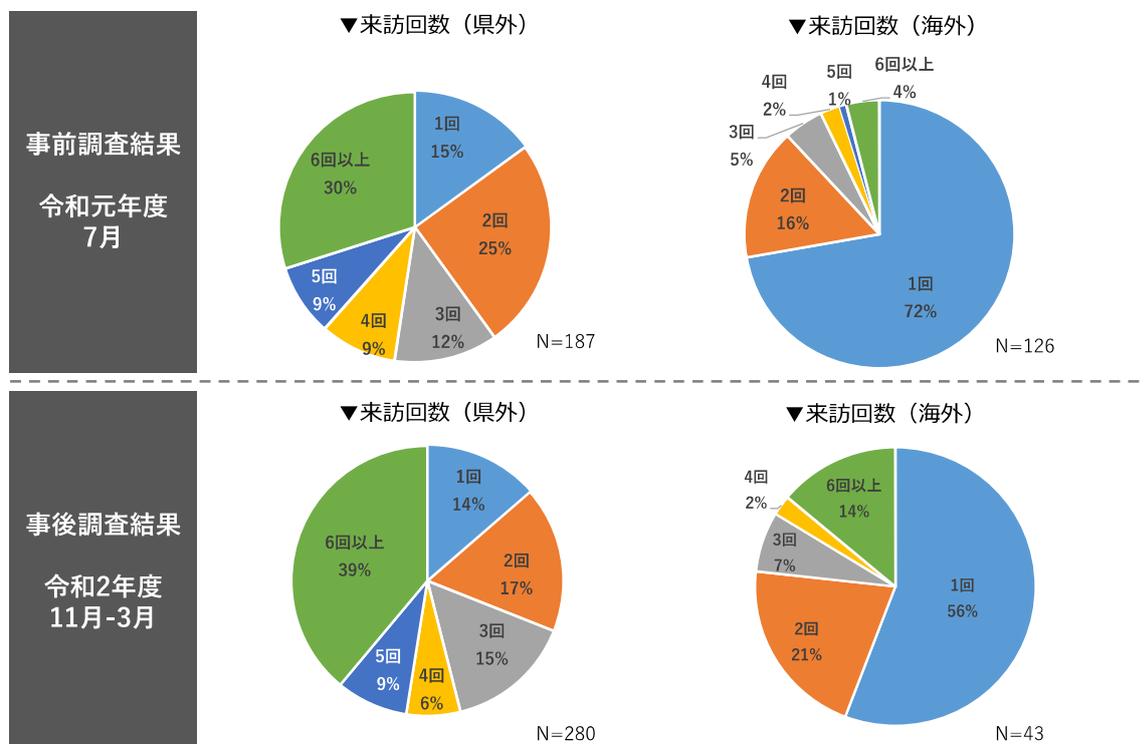
図表 82 外国籍（海外客）の方のみ：国籍と居住地の関係

③年代



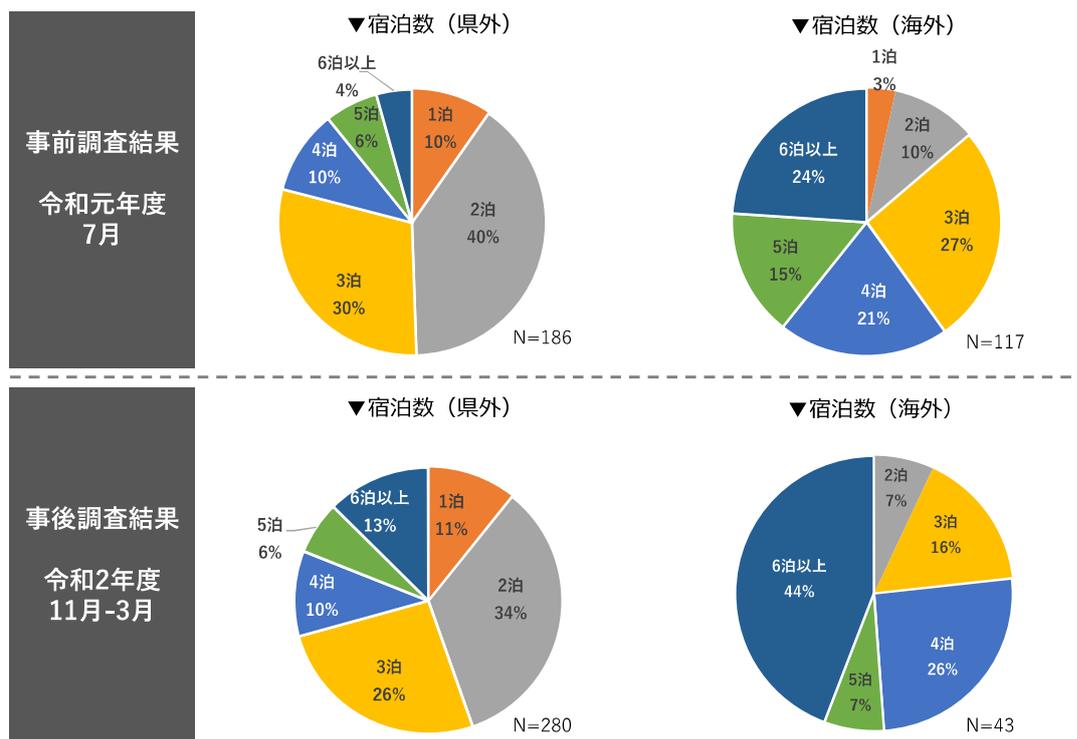
図表 83 年代

④来訪回数



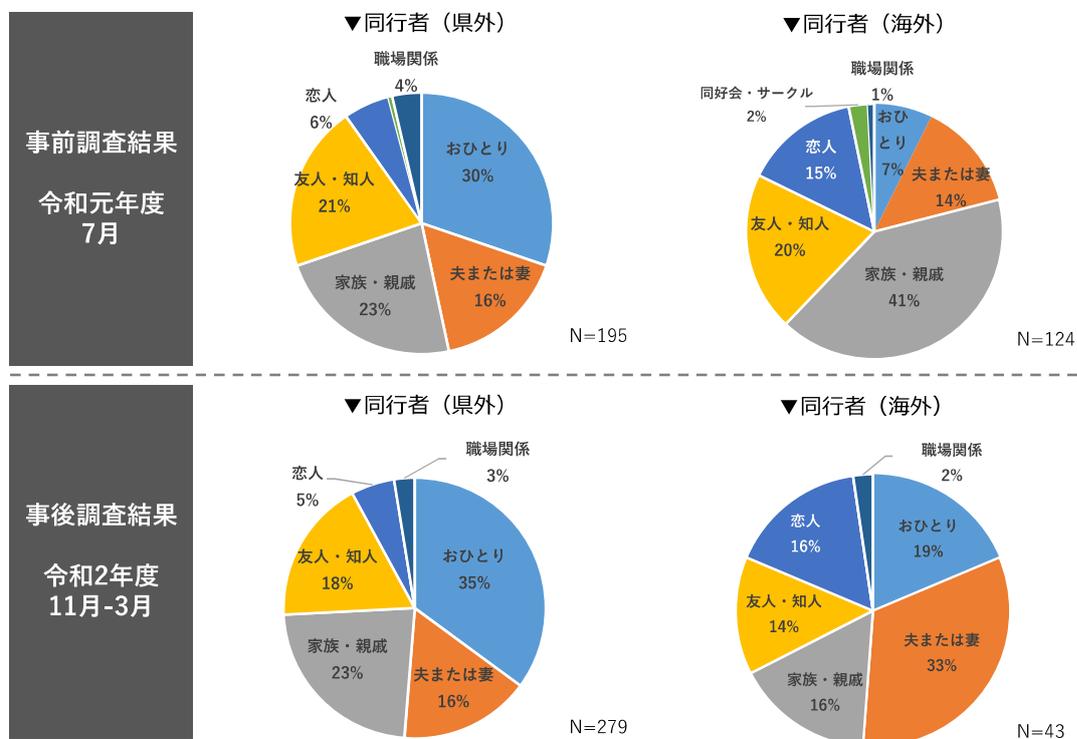
図表 84 来訪回数

⑤ 宿泊数



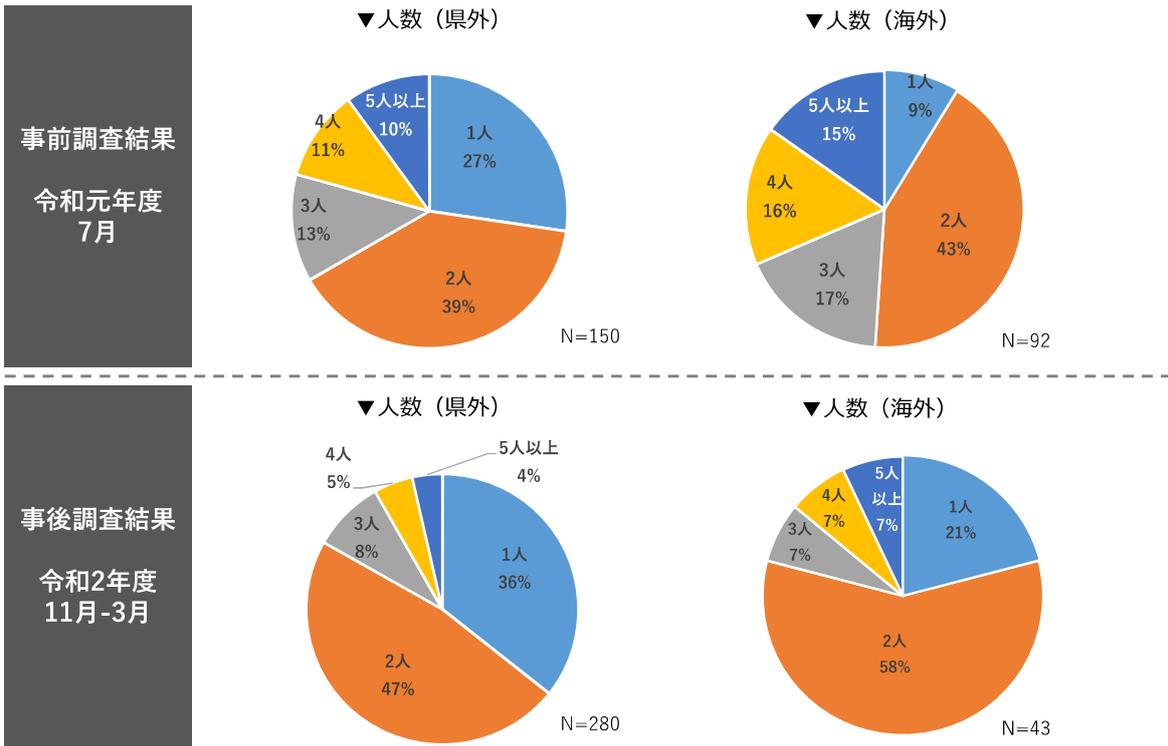
図表 85 宿泊数

⑥ 同行者



図表 86 同行者

⑦同行人数



図表 87 人数